来年こそ対面で！　クラブ・サークル・文化活動の紹介です！！

『卓球部 OB 会』

■連絡先／小松達弥（昭和57年79回卒）
koma2@tkb.att.ne.jp

最後に卓球部ＯＢ会を開催したのは、コロナ直前の 2019 年 12 月 14 日（土）。今年はオリンピックで日本選手の大活躍も見られ「俺も、私も」と過去の自分を思い出したＯＢ・ＯＧも多いのでは。但し、年齢を忘れプレーすると２〜３日後に必ず襲ってくる筋肉痛の事も忘れずに（笑）。開催は不定期ですが東京鶴翔同窓会のＨＰに掲載しますので是非参加を。

『庄内うたう会』

■問い合わせ　☎090-3816-3367
代表・太田司郎（昭 38 年 70 回卒）

サッカー、サッカーま春真っ盛りの時に鶴南グランドで一緒に汗したサッカー仲間と懇親を深め合い、皆さん最高に楽しい一夜ではなかったかと思います。これからも、青春よもう一度を旗印に、できるだけ多くの OB に働きかけをしてその輪を広げ、支部を拡大していきたいと思います。本紙を読まれる元サッカー部員の皆様、次回支部会で青春を充電しま 13 字 ×13 行

『柔道部 OB 会』

■連絡先／坂田敬一　☎090-9968-7945
sakata01250505@gmail.com

平成５年、名物柔道部顧問故佐藤三郎先生を偲んで第１回柔道部 OB 会を神田で開き、その後毎年 27 回開催してきました。しかし、ここ２年は集まることができませんでした。来年は 10 月 10 日土曜日に開催します。年に一度、懐かしい顔が講道館地階レストランに集合し、昭和から平成卒の皆さんが、ワイワイ楽しい時間を過ごしています。

『鶴翔塾』

■問い合わせ　☎090-3816-3367
代表・太田司郎（昭 38 年 70 回卒）

サッカー、サッカーま春真っ盛りの時に鶴南グランドで一緒に汗したサッカー仲間と懇親を深め合い、皆さん最高に楽しい一夜ではなかったかと思います。これからも、青春よもう一度を旗印に、できるだけ多くの OB に働きかけをしてその輪を広げ、支部を拡大していきたいと思います。本紙を読まれる元サッカー部員の皆様、次回支部会で青春を充電しま 13 字 ×13 行

『保健委員会 OB 会』

昭和 42 年、入学すると保健委員に選ばれた。養護教員は話し好きな原秀先生だった。時折り、高校生から見れば大人の人たちが保健室を訪ねて来る。原先生の前任、赤谷米子先生を「恩師」と慕う先輩たちだった。「合歓の会」と称し由良での一泊親睦会には50名ほどの参加もあった。ニキビ顔が白髪に変わった今も年齢差を越えて集まるのは不思議だが温かい時間ではある。

『バトミントン部 OB 会』

■問い合わせ　☎090-3816-3367
代表・太田司郎（昭 38 年 70 回卒）

サッカー、サッカーま春真っ盛りの時に鶴南グランドで一緒に汗したサッカー仲間と懇親を深め合い、皆さん最高に楽しい一夜ではなかったかと思います。これからも、青春よもう一度を旗印に、できるだけ多くの OB に働きかけをしてその輪を広げ、支部を拡大していきたいと思います。本紙を読まれる元サッカー部員の皆様、次回支部会で青春を充電しま 13 字 ×13 行

『庄内ゴルフ鶴友会』

サッカー、サッカーま春真っ盛りの時に鶴南グランドで一緒に汗したサッカー仲間と懇親を深め合い、皆さん最高に楽しい一夜ではなかったかと思います。これからも、青春よもう一度を旗印に、できるだけ多くの OB に働きかけをしてその輪を広げ、支部を拡大していきたいと思います。本紙を読まれる元サッカー部員の皆様、次回支部会で青春を充電しま 19 字 ×9 行

■連絡先　☎090-3816-3367　代表・大泉　正（昭 53 年 86 回卒）

話部集団 木偶坊
代表 菅原　司（昭和38年70回卒）
〒178-0065 東京都練馬区西大泉 1-15-8-401
Tel & Fax. 03-3978-4311

寒河江法律事務所
弁護士 寒河江 孝允（昭和38年70回卒）
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル10階
電話 03-3502-0882　FAX 03-3502-0880

みみずくデザイン
TEL:03-3607-7003
FAX:03-3627-0169
〒125-005 東京都葛飾区新宿3-30-2
Email:amimizuk@d5.dion.ne.jp
昭和45年 77回卒 佐藤久仁子

取扱保険会社 ●メットライフ生命保険株式会社 ●東京海上日動火災保険株式会社
Office KACHIDOKI オフィス勝どき
代表 大泉 正（昭和 53 年 85 回卒）
日本FP協会会員　相続診断士
〒104-0054 東京都中央区勝どき6-3-1-3422
Tel:03-6794-1208　Fax:03-6734-0498
携帯:090-3816-3367
フリーダイヤル:0800-080-1208
E-mail:oizumi.masashi@mt-kachidoki.jp

庄内 んめもの ある ある 《干物》「カラゲ：エイ」「棒鱈」カッチカッチったなどご水で一晩戻しての砂糖と醤油で煮てのごっつぉだけ。「ゼンマイ・ワラビ」一回茹でででから、むしろさ広げで揉んでの。油揚げとか糸蒟蒻とか人参とかど煮での。

つるおか「観光」ニュース

鶴岡市は、県内で最も観光客数が多いまち。コロナ禍で観光が大きく落ち込む中で、実際に来ていただけるのが何よりも嬉しいことです。落ち着いたら、ふるさとへ里帰りはいかがですか。

❖世界からも注目される鶴岡

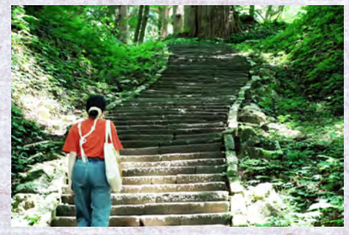
地味なようで鶴岡は、国内でただ一つのユネスコに認定された「食文化」創造都市。ギネスブック掲載クラゲ展示種類世界一の加茂水族館。鶴岡サイエンスパークでは、慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究実績と、Spiber社がクモ糸など人工合成よるタンパク質素材の開発と量産化が、世界の注目を集めています。

加茂水族館　大水槽
北前船寄港地「加茂」から世界に誇るクラゲの展示

❖3つの日本遺産のまち

鶴岡市は、３つの日本遺産があるまち、最多タイながら日本一です。

出羽三山信仰と自然が息づく「生まれ変わりの旅の出羽三山」、旧藩士が刀を鍬に持ち替えた松ヶ岡開墾に始まる「サムライゆかりのシルク」、そして、海の総合商社と呼ばれ関西と北海道を結んだ「北前船寄港地」の３つが日本遺産に指定されています。



石段詣
羽黒山で自分自身と向き合う、生まれ変わりの旅の提案

❖今年のつるおか、来年のつるおか

令和３年は、出羽三山丑歳御縁年で、御縁年の年にお参りすると12年分のご利益、つまり、毎年参拝するのと同じご利益が得られるとされます。羽黒山バイパスが全通し、これから迎える冬も楽に行けるようになりました。

また、松ヶ岡開墾から150年にあたります。戊辰戦争後、庄内では、西郷南洲翁の教えを受け、国の近代化に貢献しよう と開墾が始まりました。養蚕、製糸、製織、精練、捺染などの絹産業の主要工程が今も残る国内最北の絹産地です。

三寺社　御朱印
「寺」と「神社」が連携し、出羽三山御縁年に合わせ御朱印を頒布

善宝寺
日本有数の祈祷場。毎日、朝昼晩と「もっぱら祈る」

令和４年は、庄内藩酒井家の忠勝公が 1622 年に庄内に入部し400 年。鶴岡は、今もなお殿様と慕われるご当主が住まわれる城下町です。庄内藩の治世を通じ、教育、産業、文化芸能など今日の鶴岡、庄内の基礎が築かれました。地域の歴史を知り、精神・価値を学び、持続可能な未来につなげていくことを目的に様々な記念事業を計画しています。

松ヶ岡開墾場・蚕室群
天皇皇后両陛下から、「よくぞ残した…」とのお言葉を賜る

藩校致道館
個性伸長などの教育方針で篤実剛健な庄内の気風を育む

▶観光情報はこちらに
お問合せ、パンフレットの請求は DEGAM（デガム）までどうぞ。また、デジタルパンフレット「かおるつるおか」には、関係者のインタビューも交え、鶴岡の観光、歴史、文化を紹介しています。

東京尾浦会
尾浦とは400年前、庄内に酒井氏が入部する以前に君臨していた武藤氏の築いた「尾浦城」にちなんだ大山の旧称です。
会　　長　加藤 有紘（昭和33年65回卒）
事 務 局　〒155-0031 東京都世田谷区北沢5-15-12
TEL&FAX　03（3468）0785

オカベ
代表取締役 岡部 香澄
〒116-0011　東京都荒川区西尾久 5-7-25
Tel. 03-3893-9876

庄内 んめもの ある ある 《漬物》「セイサイ：青菜」塩漬けしてから塩出しすて「オミズケ」は、んめの。はっぱでおにぎり巻いで焼いでパリパリさせでの、今こっぺまげで「弁慶飯」だど。春先の酸っぱぐなたなも、んめの。